

2021:

テーマ: 戦

記録映画

「よみ



不戦の集いで講演する小樽商科大の荻野富士夫名誉教授＝1日午後、東京都文京区

「戦時体制よみがえった」

小樽商大・荻野名誉教授 不戦の集いで講演

戦没学生らの資料を展示

する「わだつみのこえ記念館」(東京)が1日、不戦の集いを東京都内で開いた。太平洋戦争の発端となった真珠湾攻撃から80日で80年。小樽商科大の荻野富士夫名誉教授(日本近現代史)が戦時中の大学への弾圧や統制をテーマに講演し、日本学術会議の任命拒否問題などに対する政府の姿勢について「戦時体制がよみがえったと言っている」と批判した。

い」と批判した。

荻野さんは北海道帝国大(現北海道大)での航空機への着氷を防ぐ研究に、海軍が資金を出した事例を紹介。現在も軍事応用できる基礎研究を、国が助成しようとしているとして「抑え付けると同時に、国家のための学問を一生懸命つくろうとしていることに目を向ける必要がある」と警鐘を鳴らした。

講演に耳を傾けた元教員

の内海琢己さん(96)＝東京都小平市＝は広島師範学校在学中の1945年に学徒出陣。「自分の生き方を放棄させられ、家族や生活も崩壊する戦争は大反対だ」とかみしめるように語った。